

## ◆ 平成28年度活動報告シート ◆

団体名：綾瀬川を愛する会

19A-08

代表者：代表 宮原 弘

URL :

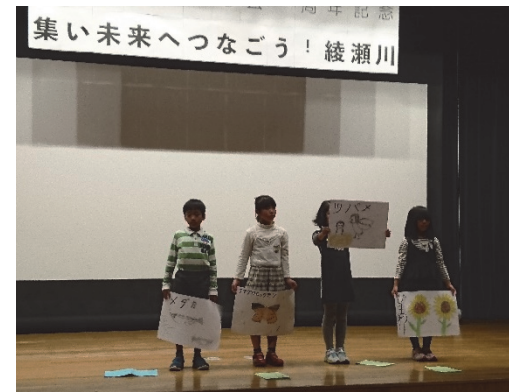
### 1. 活動が必要とされた状況

綾瀬川を愛する会は20年目を迎え、前年には日本水大賞市民活動賞を受賞した。日頃活動の対象としているいくつかの小学校の生徒も卒業していき、20周年に際し、節目を何らかの形にする時期となっていた。



### 2. 活動の内容（実施時期、参加人数、活動内容など）

助成が決定して活動を開始した。写真集の作成は幾島代表と宮原副代表が過去からの写真を持ち寄り、副代表の森中が編集にあたった。写真集のタイトルを「未来へつなごう！綾瀬川と綾瀬の森」としたのは我々の活動が綾瀬川だけではなく、綾瀬の森に大きな特徴があるからである。



20周年記念式典は、「未来へつなごう！綾瀬川」として代表が交代した5月頃から企画を始めた。関連する小学校に声をかけ、次代を継ぐ未来の若者を交えた式典にしたいと考えた。

記念式典では、幾島淑美顧問（前代表）が「綾瀬川と共に20年」と題して活動を振り返った。さらに、米山昌幸獨協大学教授が「河川と私たちの未来」と題し講演を行い、近隣4校の小学生が「子供たちの主張“未来に向けて”」のテーマのもとに綾瀬川への思いを発表した。

### 3. 活動の成果

写真集は11月20日の式典の前に完成し、式典で披露できた。

式典は、子供たちの発表を含め充実した未来に繋がるものとなった。

オープニングに日本歌曲の独唱を持って来た点は、式典が文化的な要素を帯びて幅広いものとなり、かつくつろいだ雰囲気となったので見るべきものがあつたと考える。

### 4. 今後に残された課題

若者が少なく、今後の活動をどうしていくかが大きな課題である。

